

システムマクロトレース機能で大規模システムのデバッグ効率向上を目指す！

# advice LUNA (アドバイスルナ)

## ソフトウェアエンジニアの声で生まれたシステムマクロトレース

大規模システムをソフトウェアエンジニア視点でデバッグするために adviceLUNAは以下のコンセプトを掲げ、「システムマクロトレース」を開発しました。

- printデバッグのように、誰もが簡単に使える
- システムの挙動を様々な視点(タスク・スレッド・関数)から計測・分析できる
- 記録する情報を任意に選択できる (OS情報、関数入口、出口、引数、戻り値等)
- システム全体の実行履歴から、自分の設計したプログラムだけを抽出・分析できる
- 自分の設定した処理の実行時間を計測できる
- 最終製品に近い状態で使用できる

## Androidシステムへも適用！

搭載が増えているAndroidを含め、Linux、T-Kernel、ITRON等の組込開発で採用されている様々なOS環境への適用が可能です。

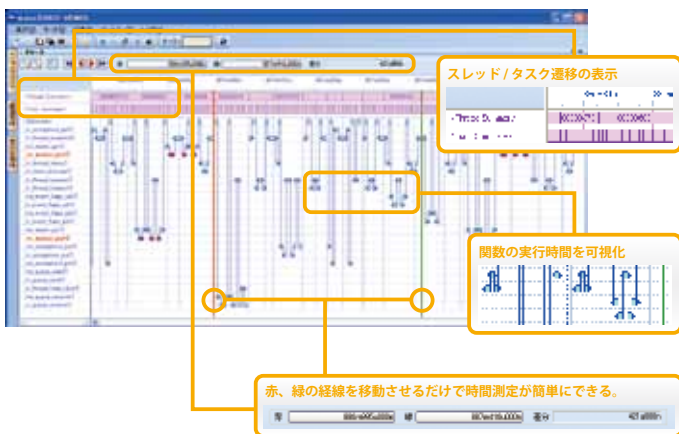


図1：<チャート表示画面>タスクの遷移と関数実行時間を可視化

## デバッグフェーズから最終製品チューニングまで幅広く使用可能

デバッグ/単体テストフェーズ (関数レベルの動作検証) からシステムテストフェーズ (タスク/スレッドレベルでの動作検証) までプログラムの動作を検証することが可能です。

複雑化したシステムに対してのチューニング作業にもシステムマクロトレースのプロファイル機能を使用することでボトルネックの解析が容易に行えます。プロファイル機能ではプロセス、スレッド、関数に着目した分析結果の表示が可能です。また、サマリー機能を使用することで瞬時に占有率が高いものを発見出来ます。

## マルチコアプラットフォームでも威力を発揮！

高性能と長時間駆動を両立させるために今後、導入が進むマルチコアプラットフォームに対してもいち早く対応。

並列実行性の検証、負荷分散分析によってマルチコアプラットフォームにおける性能向上に利用することができます。



図3：マルチコアシステムでのチャート表示画面



図2：プロファイルでのサマリー機能

お問い合わせ先

横河デジタルコンピュータ株式会社

エンベデッドプロダクト事業部 営業部

TEL : 0422-52-2173 FAX : 0422-52-5204 MAIL : info-advice@yokogawa-digital.com

HomePage : <http://www2.yokogawa-digital.com/ice/>